

様式第3号 (その1の2)

消 防 計 画 事 項		計 画 内 容
工事総体関係	工事場所 (別図参照)	
	期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
	工 程	
	工事内容	〇〇〇ビル△△階の事務所(□□商事株式会社)を撤去し、新規に物品販売店(CDショップ××)が入居するのに伴う内装改修(天井張り替え、間仕切り位置変更、床面のカーペット張り替え)、厨房設備の設置、空調設備の改修、及び消防用設備等・特殊消防用設備等(消火器、スプリンクラー設備、自動火災報知設備、誘導灯の増移設)の工事を行う。
	安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 防火教育の実施(防火管理者が工事関係者等に実施) 火災予防管理機構(別紙1のとおり) 自衛消防組織(別紙2のとおり) 消防訓練の実施(〇月・△月 ●回)
	工事責任者	
資 材 関 係	資材の種類 (危険物含む) 及び数量	<p>〇合成樹脂塗料 (第4類第3石油類) 総量〇〇リットル</p> <p>〇合成樹脂塗料用シンナー (第4類第2石油類) 総量〇〇リットル</p>
	使用目的	危険物の数量は、 指定数量の5分の1未満と してください。
	使用期間	
	保管方法	<ul style="list-style-type: none"> 一時保管場所に保管する。 (工事現場内に不燃性の仮設の囲いを設ける。) 使用する場合は、使用する量を小出しにする。
	保管場所	西側〇〇
	管理方法	<ul style="list-style-type: none"> 一時保管場所には、消火器、水バケツ等を設置する。 危険物使用中は、火気の使用及び喫煙は禁止する。 危険物使用中は、換気を行いながら作業を行う。
	管理責任者	

様式第3号 (その1の3)

消 防 計 画 事 項		計 画 内 容
火 気 関 係	使用目的	
	使用場所	工事区域内
	火気種別 及び個数	○電気溶接機 2台 ○ガス溶断機 2台
	使用期間	年 月 日 ~ 年 月 日
	使用時間	時 分 ~ 時 分
	管理方法	事前に防火管理者へ届出をし、承認を受ける。使用前、使用後の点検を確実に実施する。
	管理責任者	
避 難 施 設 関 係 （廊下・階段・出入口・誘導灯・非常照明・避難器具等（救助袋の固定環含む））	工事の内容	避難器具（緩降機）
	機能障害の有無	無
	工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日
	安全対策	・避難器具は〇〇へ移設し、機能を確保する。
	代替設備	
	管理責任者	
消 防 用 設 備 等	工事の内容	自動火災報知設備
	機能障害の有無	無
	工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日
	安全対策	・感知器を仮設工事し、機能を確保する。
	代替設備	
	管理責任者	

様式第3号 (その1の4)

消 防 計 画 事 項		計 画 内 容
そ の 他 [防火区画・内装・非常用出入口]	工事の内容	非常用進入口（西側） 外装改修工事に伴う、足場設置のため。
	機能障害の有無	無
	工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日
	安全対策	・足場外部メッシュシート上に非常用進入口の表示をする。 ・防音パネル部分は、外部から開放できる常時閉鎖の開口部を設け、非常用進入口の表示をする。
	代替設備	
	管理責任者	
備 考		防災シート、鑑定No.

別表1 火 災 予 防 管 理 機 構

<p>防火対象物関係者</p> <p>防火管理者</p> <p>〇〇 〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> — 火元点検者 — 建物点検者 — 資材点検者 — 危険物点検者 — 電気設備点検者 	<p>工事関係者</p> <p>防火管理者</p> <p>〇〇 〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> — 火元点検者 — 建物点検者 — 資材点検者 — 危険物点検者 — 電気設備点検者
--	---

別表2 自 衛 消 防 組 織

<p>防火対象物関係者</p> <p>消防隊長</p> <p>〇〇 〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> — 通報連絡班 — 〇〇 〇〇 — 消火班 — 〇〇 〇〇 — 避難誘導班 — 〇〇 〇〇 — 〇〇 〇〇 	<p>工事関係者</p> <p>消防隊長</p> <p>〇〇 〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> — 通報連絡班 — 〇〇 〇〇 — 消火班 — 〇〇 〇〇 — 避難誘導班 — 〇〇 〇〇 — 〇〇 〇〇
--	---

既存防火対象物の工事中の消防計画作成チェック項目

作	成 内 容	チェック欄
第1 工事計画及び施工	1 工事概要	
	2 工事日程表	
	3 工事範囲	
	4 機能に支障を生じる消防用設備等（有・無）	
	5 機能に支障を生じる避難施設等（有・無）	
	6 火気を使用する設備器具等の使用等（有・無）	
	7 危険物等を取扱う作業等（有・無）	
	8 連絡先	
	9 緊急連絡先	
	10 その他	
第2 工事中の防火管理体制	1 出火防止対策	
	2 相互連絡体制等	
	3 地震対策	
	4 自衛消防について	
	5 消防機関との連絡	
	6 避難経路	
	7 防火区画	
第3 工事期間中の工事人への教育・訓練の実施及び工事中の消防計画の周知	1 防災教育	
	2 訓練（訓練種別及び実施時期等）	
	3 工事中の消防計画の周知	
別紙1 機能に支障を生じる消防用設備等・特殊消防用設備等の代替措置に関すること	第1 消防用設備等	
	第2 管理の方法等	
別紙2 機能に支障を生じる避難施設等の代替措置に関すること	第1 避難施設及び非常用進入口等	
	第2 管理の方法等	

別紙3 火災発生危険等 に対する対策に関 すること	第1 火気設備器具の状況及び火災のおそれのあ る機械器具等	
	第2 管理の方法等	
別紙4 危険物品等の管 理に関する事	第1 危険物品の種類・数量	
	第2 管理の方法等	
別表1	日常の火災予防組織	
別表2	日常の自主検査チェック表	

- (備考) 1 作成チェックは、工事中の消防計画の作成者が、作成した項目について「レ」印でチェックしてください。
- 2 別紙1から4の項目については、該当する場合のみチェックしてください。
- 3 工事現場の実態に合わせて作成した別表・別記・別図については、空欄に記入してください。
- 4 強化地域又は推進地域においては警戒宣言等が発せられた時の対策を、その他の地域においては地域の実情に応じて必要な対策について、チェック項目を追加します。